

## 札幌バレーボール協会主催大会における決勝トーナメント組合せ抽選に関する申し合わせ

### 1 目的

- (1) 抽選時の待ち時間による各チームの負担軽減
- (2) 引率者の生徒掌握上の負担軽減
- (3) 抽選会場への移動時における交通事故等の防止

### 2 抽選の実施要領

- (1) 決勝トーナメント戦初日の会場校（以下、決ト会場校）が予め確定している場合は、すべての決勝トーナメント進出校が順次抽選する。
- (2) 決ト会場校が予め確定していない場合は、次の要領で抽選を実施する。
  - ア、決ト会場校の両校が予選グループ戦の結果により第 1 次抽選群または第 2 次抽選群での抽選となった場合、それぞれの抽選群校の中で決ト会場校が最初に抽選し、その後決ト会場校以外の抽選群校が順次抽選する。
  - イ、決ト会場校の抽選がないことが確定した抽選群においては、その後、当該抽選群校が順次抽選する。
- (3) 予選グループ戦が 2 会場の場合は電話抽選を実施する。
- (4) 電話抽選はいずれかの予選グループ戦会場を抽選本部とし、本部ともう一方の会場の競技部員が電話連絡を取りながら、それぞれの会場で抽選を実施する。
- (5) 予選グループ戦が 3 会場の場合は、抽選方法の複雑化によるミスやトラブルがないようにするため、また競技部員不在により電話抽選ができないことも想定されるため、いずれかの会場を抽選会場と定め、そこでのみ抽選を実施する。

### 3 電話料金

大会運営費（予備費）より定額 5 0 0 円を電話抽選担当競技部員 2 名に支給する。

### 4 その他

- (1) 平成 2 1 年 4 月 1 5 日付で施行された「札幌バレーボール協会主催大会における決勝トーナメント組合せ抽選時の電話による抽選の実施に関する申し合わせ」は平成 2 8 年 1 1 月 3 0 日付で廃止する。
- (2) 本申し合わせに依り難い事由が生じた場合は、競技部員が協議し適切に対応する。

平成 2 8 年 1 1 月 3 0 日 施行